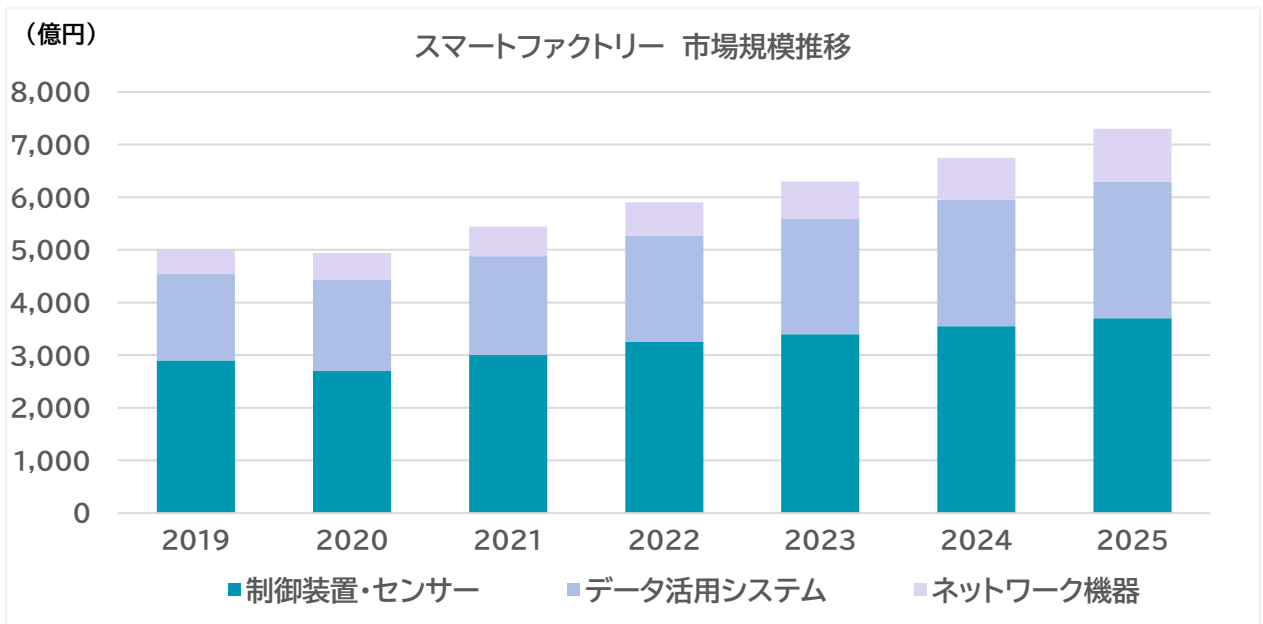


2023年4月19日
株式会社SVPジャパン

SVP注目市場分析「スマートファクトリー」を公開 ～工場のスマート化によって、変化の早いニーズへの対応力を強化～

会員企業に対して公開情報を用いたビジネス情報提供を行う、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、本日、SVP注目市場分析レポートの「スマートファクトリー-国内市場の現状と将来展望-」について会員企業向けに公開いたしました。

■スマートファクトリーの国内市場



スマートファクトリーの取り組みは、ドイツ政府が2011年に発表した「インダストリー4.0」に始まる。これは、デジタル技術を積極的に取り入れて、生産工程をスマート化するドイツの製造業の国際競争力を高めるという取り組みである。

本レポートでは、「スマートファクトリー」の市場として、工場のスマート化の土台となる製品・サービスを調査対象とする。具体的には、生産設備からデータを収集する「制御装置・センサー」、データを蓄積・分析して活用する「データ活用システム」（主にソフトウェアやクラウドサービス）、工場内ネットワークを構築する「ネットワーク機器」の市場を含む。

■スマートファクトリーの市場概況

- ・2022年の時点で、出荷金額ベース（ハードウェアメーカー、ソフトウェアベンダーの売上ベース）で約5,900億円と推定される。
- ・カテゴリ別には、制御装置・センサー、データ活用システム、ネットワーク機器構成である。
- ・制御装置・センサーの市場は2022年に約3,250億円、2020年は市場が縮小したが、2021～22年は製造業の設備投資が回復し、10%前後の高い成長率となった。
- ・データ活用システムの市場は約2,020億円、MESやPDM/PLMシステム、CAD/CAM、生産シミュレーターなどがトータルで提案されており、コロナ禍の中でも市場の成長が続いた。
- ・ネットワーク機器の市場は約630億円、やはり好調推移が続いている。



■本レポートの構成

- I. 市場の定義
- II. 市場動向
- III. 市場規模・予測
- IV. マーケットシェア
- V. 参入企業の動向
- VI. 業界構造
- VII. 課題

■本レポートの購読について

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。
ご希望の場合は、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購入いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

お問い合わせは、[こちらをクリック](#)



資料請求

お問い合わせ

SVP会員の方は、[こちらをクリック](#)



会員サイト

■次回のテーマ

5月のテーマは、「グリーン電力証書」と「小型原子炉」です。

～SVP注目市場分析レポート更新スケジュール・・・毎月第1・第3水曜日の発刊を予定～

※5月は、上記2レポートを17日に同時公開予定

[会社概要]

社名： 株式会社SVPジャパン
代表取締役： 橋本 雅
所在地： 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F
設立年月日： 1974年7月1日
事業内容： 会員制のビジネス情報提供サービス
URL： <https://www.svpjapan.com/>

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン デジタルマーケティング部
info@svpjapan.com